

仏教とお寺をやさしく解説

さんが

Saiganji Sainomiyako Memorial Park News

2018年7月
第33号
(年4回発行)

お盆号

発行部数3千部



「法然上人の和歌」

シリーズ浄土宗／「施餓鬼会と盂蘭盆会」

実践教室／精霊棚の意味

Q&A「お寺で除霊はできますか？」

暮らしの中の仏教語「愛嬌」

お盆会／合同新盆供養のご案内

法然上人の和歌

浄土宗の寺院に掲示しているポスターを見かけたことがありますが？ そこには、法然上人の残した和歌（短歌）が書かれているものも多くあります。法然上人はどのような歌を残されたのでしょうか。



法然上人



浄土宗の宗紋「月影杏葉」

和歌は、古くから伝わる詩の形式で、その中でも五七五七七の五句、三十一音からなる詩を短歌といいます。

感情を三十一音でのべあらわす短歌は、法然上人の生きた平安時代から鎌倉時代にも多く詠まれていました。

月かげの いたらぬ里は なけれども
ながむる人の 心にぞすむ

浄土宗の宗歌となっているこの「月かげ」の歌は、法然上人の真作と言われている二十三首の和歌のうちでも代表的な一首です。

「月かげ」の歌の意味は、月の光は、山も川も、どんな辺鄙な山里やそこに暮らす人々へも、すべてのものを照らして、くまなく降り注いでいるけれども、その月を眺める人以外にはその月の美しさは分らない。つまり、阿弥陀さまのお慈悲のころは、すべての人々に平等に注がれているけれども、手を合わせて「南無阿弥陀仏」とお念仏を称える人のみが阿弥陀仏の救いをこうむることができる...というものです。

さへられぬひかりもあるをおしなべて

へたてがほなるあさかすみかな

(障られぬ 光もあるを おしなべて 隔て顔なる 朝霞かな)

この歌は、東大寺（奈良県）の指図堂の御詠歌で、朝霞が陽の光を遮ることがあるけれども、阿弥陀さまの人々は救おうとされる慈悲の光は遮ることはできない。というもので、「あさかすみ」は、私たちの心の煩悩を「さへられぬひかり」は、阿弥陀さまの慈悲（救い）の光をあらわしています。

いけのみつ人のこゝろにたりけり

にこりすむことさためなけれは

(池の水人の心に似たりけり にこり澄むこと定めなけれは)

池の水は、人の心に似ているようです。濁ったり、澄んだり様々に変化するのです。と詠まれているこの歌は、人は、穏やかな気持ちでいられたり、時には誰かをうらやんだりと変化して。それはまるで澄んでは濁る池の水のように、私たちの心はいつも定まらず揺れ動いているのです。という意味の歌です。

誰の心にも弱さや愚かさがあり、完璧な人などいない。だからこそ阿弥陀仏のみ教えを信じお念仏をお称えしましょう。

暮らしの中の 仏教語

「愛嬌」【あいきょう】



最近では「プサ可愛い」なんて言葉で愛嬌のある顔をした犬猫が登場するシーンがよくありますよね？ でも愛嬌の言葉、正しくはどんな意味を持っているのでしょうか。

実は、「愛嬌」も仏教語だったのです。ほんらいは「愛敬（あいぎょう）」として、慈しみ敬うという意味でした。仏や菩薩の表情を表した言葉で、柔和で慈悲深い相、誰もが知らず知らずのうちに敬愛せざるをえないような相を「愛敬相（あいぎょうそう）」としていました。

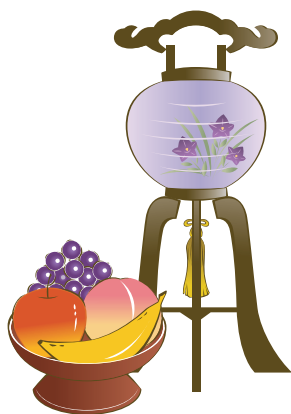
愛敬（あいぎょう）が愛嬌（あいきょう）になったのは、室町時代頃からと言われています。「敬」の意味も薄れはじめ「可愛らしい」などの意味を持つようになり「嬌」の字が当てられ「愛嬌」となったそうです。現在では、接する人に好感を与え、思わず話しかけたくなるような親しみを誘う物腰という言葉として多く用いられるようになりました。ただの可愛いもプサ可愛いも人を引き付ける魅力を持っている事が愛嬌があるということなのです。

「施餓鬼会と

孟蘭盆会」

夏になると、多くの寺院では、施餓鬼会やお盆の仏教行事が営まれます。「施餓鬼会」と「孟蘭盆会」が同じような時期に営まれることや、二つの行事の由来となっているお話がよく似ていることから、同じものと思われる方も多いようです。しかし、本来は別の行事なのです。では、それぞれの故事の違いはどのようなものでしょう。

※西願寺では今年から五月に施餓鬼会が営まれることになりました。



施餓鬼会は：『仏説救拔焰口餓鬼陀羅尼經』

お施餓鬼の始まりは『仏説救拔焰口餓鬼陀羅尼經』に説かれています。お釈迦さまの十大弟子の中で阿難尊者は誰よりもお釈迦さまの話しを多く聞いたことから「多門第一」と言われていました。ある夜、阿難尊者が瞑想していると、焰口という餓鬼が現れてこう告げました。「お前は、三日後に死に、来世は餓鬼に生まれ変わるであろう」その苦から逃れられる方法を聞く阿難に餓鬼は「明日中に餓鬼道にすむ何千何万という餓鬼のために飲み物や食べ物を用意し、仏法僧に供養せよ。そうすれば、わたしをはじめ多くの餓鬼が救われ天界に生まれ変わることができる。おまえも餓鬼道に堕ちる苦から逃れ、寿命も延びるだろう」といったのです。翌日、阿難尊者はお釈迦さまに相談に行き、その教えに従い餓鬼のために飲食を施し、供養の法要を営みました。この功德により餓鬼は餓鬼世界の苦しみから救われ、阿難尊者も災難を逃れ寿命も延びたということです。

お盆は：『仏説孟蘭盆經』

お盆は正式には、孟蘭盆会といい『仏説孟蘭盆經』という經典に由来しています。お釈迦さまの十大弟子の一人、目連尊者は「神通第一」と呼ばれていました。ある時そんな優れた神通力を使い死後の世界を見ていると亡き母が餓鬼道で苦しんでいることを知りました。痩せ衰えた母を救うために神通力を使い食物を届けようとしてます。しかし母がその食べ物をお口へ運ぼうとすると火災となってしまう食べることが出来ません。目連尊者は母を救うにはどうすればよいとお釈迦さまに教えを乞いました。「七月十五日（安居の日）は多くの僧が修行をする最後の日である。この日に、様々な食物、香油、敷物、寝具などを具え、すべての僧に供養しなさい。そうすれば多くの僧たちの力により母はすくわれるであろう」目連尊者はお釈迦さまの教えのとおり、七月十五日に諸仏衆僧に供養して、父母の追善供養をしてもらい、その結果母は救われたのです。それ以来、七月十五日は、父母に対する報恩感謝の日、先祖供養の日として受け継がれてきました。それをお盆と呼んでいるのです。

西願寺では、八月三日に新盆法要、八月十三日に孟蘭盆会合同供養が本堂にて営まれます。

「精霊棚（盆棚）の意味」

お盆の習わしは、地域や宗派、また時代によって様々です。家庭の仏壇・仏具を清め、仏壇の前に精霊棚を設けたり、迎え火や送り火など各家庭でのお盆の行事があると思います。精霊棚も手軽なセットがスーパ―などに売っていますね。では、精霊棚のお飾りにはそれぞれどのような意味があるのでしょうか。



精霊棚は、お盆の時にご先祖さまをお迎えするために作られ盆棚とも呼ばれています。台の上に真菰を敷き四隅に葉のついた青竹を立てて、その上部にしめ縄を張ります。台には、位牌、お盆の供物、故人の好物などを供えます。

お供物は、素麺、昆布、ほおずき、生花、精霊馬等々。それぞれ次のような意味があります。

◆**ほおずき** 祖先の霊が迎え火や提灯の明かりを頼りに帰ってくるといわれることから、ほおずきを提灯に見立てて飾ります。また、農作物の収穫が少なかった時代には、鮮やかな赤のほおずきをお供えることによって、お供え物の不足を補う意味があったと言われています。

◆**精霊馬（なすの牛、きゅうりの馬）** なすときゅうりにオガラをさして祖先の霊がこの世との往復に使う乗り物として供えられます。



◆**水の子** なすやきゅうりをサイの目に切り、洗った米を混ぜて清水を満たした器や蓮の葉に盛ります。諸説ありますが、「たくさんさんの霊をお迎えするときに、全ての霊に食べ物が行き届くように」という願いが込められています。

◆**閻魔水** 供養のために供える水で、穢れを祓う水とされています。側に数本束ねたミソハギの花を添えます。精霊棚でお参りする際には、ミソハギで水の子に水をふりかけお清めをします。

◆**夏の野菜・果物** これは百味五果といい、季節の野菜や果物、たくさんのおいしいもの、故人の好きだったものなどをお供えします。

それぞれの家庭で、それぞれのお盆の迎え方があると思いますが、何よりも大切なのは家族や親族が集まり、ご先祖さまや故人を偲び、今ある私たちをかえりみて感謝する気持ちです。心をこめてお盆の準備をして迎えたいですね。

西願寺 お盆会のご案内

■ 合同新盆供養 ■

日時 平成30年8月5日（日）

10時～

場所 西願寺本堂

新盆（初盆）とは

四十九日の忌明け後、はじめて迎えるお盆のことです。



■ 孟蘭盆会合同供養 ■

日時 平成30年8月13日（月）

10時～

場所 西願寺本堂



西願寺別時念佛会のご案内

こころの安らぎともなるお念佛をご一緒にお唱えしませんか？

日時／毎月25日 18時より

場所／西願寺本堂

■ 参加申込について

事前にご連絡をお願い致します。

当日でも大丈夫です。

お気軽にご参加ください。

※当日灯明料をご奉納願います。



各行事の参加申込・お問合せは
西願寺までご連絡ください

TEL.

048-925-1723

FAX.

048-925-1789



■ 西願寺大施餓鬼会法要のご報告 ■

さる、5月25日。西願寺大施餓鬼会法要が西願寺本堂にて執り行われました。

例年8月に行われていた施餓鬼会ですが本年度より時期を5月に移しての法要となり、多くの方がご参列くださいました。

施餓鬼会は、「救拔焰口餓鬼陀羅尼經」というお経に説かれた阿難尊者の話しに由来し、施餓鬼棚に「三界万霊牌」や初盆の戒名を記した位牌を置き、浄水や食物を供え、五如来の「施餓鬼幡」を立てて法要を営むのが習わしです。

※西願寺大施餓鬼会は、本年度より毎年5月に執り行うことになりました。

掲 示 板

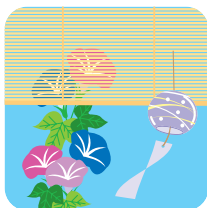
彩の都メモリアルパーク

永代供養墓「華苑」のご案内

彩の都メモリアルパークでは永代供養墓「華苑」をご案内しております。お墓の後継ぎのいない方、これからのご自身のお墓に不安を抱えていらっしゃる型などに好適なものです。詳しくは、彩の都メモリアルパーク管理事務所までお気軽にお問合せください。



彩の都メモリアルパーク管理事務所 TEL.048-921-4194



■次号予告

次号は平成三十年九月発行予定の「秋のお彼岸号」です。

■お便り募集■

編集部では皆さまからのお便りを募集しております。仏事の疑問や悩みごと、身近なできごとや日頃感じていること、川柳など、どうぞお気軽にお寄せください。

◆イオ株式会社

西願寺・彩の都メモリアルパーク通信「さんか」編集部
東京都千代田区飯田橋四・七・十一 カクタス飯田橋ビル7F
FAX 03 (32605) 17692 Mail: info@io-co.net

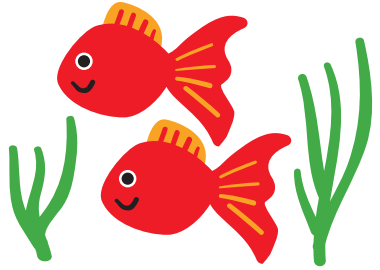
Q & A



先日、家族旅行に行ってお
記念写真を撮ったのですが、出来上がった写真をみると
身体の一部が写っていなかったのです。はじめは気に留めてい
なかったのですが、知人に話すと「除霊してもらった方がいい」
と言われてしまいました。お寺でそのようなこともして下さる
のでしょうか？ 夫の実家の両親のお墓参りに遠い
こともあってなかなか行くことができません。いること
なども関係ありますか？



浄土宗では、亡くなった方が悪霊となり障り
を起こすというような考え方はありません。
ですから、浄土宗のお寺では本来、除霊ということ
は行っておりません。
個人的な考えですが、ご先祖さまや近しい亡くなら
れた方々は子孫やご縁のある生きている人に対して
良くないことをしたり考えたりするのでしょうか？ 浄
土宗の教えでは、阿弥陀さまの本願によって、念仏
者は皆、極楽浄土に往生し仏になることができると
いうものです。仏さまは、いつでも私たちを見守っ
て下さるように思います。



◆編集後記◆

とあるコンビニでは毎月22日は「ショートケーキの日」として、いつものロールケーキにいちごが入って売られているんです。それを知ってからつい22日になるとそのコンビニに立ち寄ってしまうように…。調べてみれば国民の休日以外で「○○の日」というのは365日毎日存在して内容も様々。語呂合わせや季節に合わせた記念日は見ているだけで楽しくなりますね。さて、お寺での○○の日は、言わずと知れた年中行事です。もちろん夏はお盆会がそれにあたりますが、皆さんはお盆の時に決まってしまう事などはありますか？我が家では、住宅事情により送り火迎え火、精霊棚を作るなど、ことごとく難しい状況なので毎年試行錯誤しています。でも、「大切なのは迎える気持ち」を合言葉に今年も前向きに準備することにしちゃう。「うちではこんなお盆を迎えているよ」など、ご意見、アイデアなどございましたら是非、「さんが」編集部（イオ株式会社）までお寄せください。

発行者／

遊馬山一行院 西願寺

〒三三四〇一〇〇三三 埼玉県草加市遊馬町四三〇番地

電話 〇四八一九二五一一七三

FAX 〇四八一九二五一一七八九

彩の都メモリアルパーク

〒三三四〇一〇〇三三 埼玉県草加市遊馬町二二六〇一九

電話 〇四八一九二二一四一九四

FAX 〇四八一九二二一四一九五

企画・編集・製作／

西願寺 丹羽義昭住職

イオ株式会社 西願寺・彩の都メモリアルパーク通信

「さんが」編集部